

公益財団法人 サントリー芸術財団 サントリーホール 107-8403 東京都港区赤坂1-13-1 Tel: 03-3505-1002 Fax: 03-3505-1007 suntory.jp/HALL/

2025年9月(No.sh0471)

キューピー スペシャル
サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2026
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団



「ニューイヤー・コンサート 2025」より

サントリーホール恒例のニューイヤー・コンサート
フォルクスオーパー交響楽団が届ける本場ウィーンの華やかな新年！

サントリーホールは、恒例の「サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2026」を 2026 年 1 月 1 日(木・祝)、2 日(金)、3 日(土)の各日 14:00 より開催します。

1988 年より開催しているサントリーホールのニューイヤー・コンサート。オペレッタの殿堂として名高いフォルクスオーパー（国民劇場）の専属オーケストラ、**ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団**による本家本元のオペレッタやウィンナ・ワルツの演奏と、舞台をより華やかに彩るバレエで、サントリーホールのお正月の風物詩として約 35 年にわたり開催してきました。ワルツ王シュトラウスII世の楽曲をはじめ、誰もが耳にしたことのある名曲をウィーン・フォルクスオーパー交響楽団が歌手、バレエダンサーと共に、サントリーホールで新年の幕開けを、楽しくユーモアあふれる極上のステージで祝います。

2026 年の出演は、ウィーン・フォルクスオーパー歌劇場の専属歌手として活躍する**ソプラノ、クリスティアーネ・カイザー**がサントリーホールに初登場します。**テノール**には、サントリーホールの年末年始ではお馴染みの**ミロスラフ・ドヴォルスキ**が 6 年ぶりに登場します。**指揮**には、ウィーン情緒あふれるタクトで、ソリスト、オーケストラの魅力を引き出す**オーラ・ルードナー**が新年を彩ります。また、鮮やかな**バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン**による華麗なバレエもこのコンサートならではの魅せ場となっています。なお、開場時、ブルーローズ(小ホール)では楽団メンバー5名によるアンサンブルのプレ・コンサートを開催し、同時にドリンク・コーナーとしてもご利用いただけます。コンサート前のひと時をドリンク片手に、皆さまでウィーンゆかりの演奏をお楽しみください。

※公演詳細はこちら（1月 2 日、3 日の公演詳細はリンク内「シリーズ公演はこちら」）からご覧ください。

https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20260101_M_2.html

[チケットのお申し込み・お問合せ]

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017

(10:00~18:00、休館日、12/30~1/4を除く)

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB suntoryhall.pia.jp

— 記 —
キューピー スペシャル
サントリーホールニューイヤー・コンサート 2026
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
Kewpie Special
Suntory Hall New Year Concert 2026
Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

【日時】

2026年

1月1日（木・祝） 14:00 開演（13:00 開場） Thursday, January 1, 2026 14:00 (Doors open 13:00)

1月2日（金） 14:00 開演（13:00 開場） Friday, January 2, 2026 14:00 (Doors open 13:00)

1月3日（土） 14:00 開演（13:00 開場） Saturday, January 3, 2026 14:00 (Doors open 13:00)

各日とも 13:20～プレ・コンサートを予定しています。 13:20- Pre-Concert on each day (TBC)

【会場】 サントリーホール 大ホール

【出演】

ソプラノ：クリスティアーネ・カイザー Kristiane Kaiser, Soprano, Soprano

テノール：ミロスラフ・ドヴォルスキ Miroslav Dvorský, Tenor

指揮：オーラ・ルードナー Ola Rudner, Conductor

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン Ballett Ensemble SOVOP Wien

【曲目】

スッペ：『詩人と農夫』序曲

Franz von Suppé: *Dichter und Bauer*, Overture

ヨハン・シュトラウス II 世：オペレッタ『ウィーン気質』より「お久しぶりね私の古巣」

Johann Strauss Jr.: "Grüß dich Gott, du liebes Nesterl" from *Wiener Blut*

ヨハン・シュトラウス II 世：ワルツ『レモンの花咲くところ』作品 364

Johann Strauss Jr.: *Wo die Zitronen blühn*, Waltz, Op. 364

レハール：オペレッタ『ロシアの皇太子』より「独りきり また独りきり」

Franz Lehár: "Allein, wieder allein" from *Der Zarewitsch*

ヨハン・シュトラウス II 世：ポルカ・シュネル『狩り』作品 373

Johann Strauss Jr.: *Auf der Jagd*, Polka schnell, Op. 373

フランツ・レハール：オペレッタ『微笑みの国』より「私たちの心にだれが恋を沈めたのか」

Franz Lehár: "Wer hat uns die Liebe ins Herz gesenkt" from *Land des Lächelns*

ヨハン・シュトラウス II 世：『エジプト行進曲』作品 335

Johann Strauss Jr.: *Ägyptischer Marsch*, Op. 335

ホリク：『一月一日～ヨハン・シュトラウス風』

Johannes Holik: *Toshi no Hajime à la Johann Strauss*

ホイベルガー：オペレッタ『オペラ舞踏会』序曲

Richard Heuberger: *Der Opernball*, Overture

レハール：オペレッタ『パガニーニ』より「僕は好んで女性たちにキスしたけれど」

Franz Lehár: "Gern hab' ich die Frauen geküßt" from *Paganini*

ヨーゼフ・シュトラウス：ポルカ・フランセーズ『鍛冶屋』作品 269

Josef Strauss: *Feuerfest Polka française*, Op. 269

カールマン：オペレッタ『チャールダーシュ侯爵夫人』より「ハイア、ハイア、私の故郷は山の中」

Emmerich Kálmán: "Heia, heia, in den Bergen ist mein Heimatland" from *Die Csárdásfürstin*

ヨハン・シュトラウスⅡ世：ポルカ・シュネル『観光列車』作品 281

Johann Strauss Jr.: *Vergnügungszug Polka schnell*, Op. 281

カールマン：オペレッタ『チャールダーシュ侯爵夫人』より「覚えているかい」

Emmerich Kálmán: "Weißt du es noch" from *Die Csárdásfürstin*

ヨハン・シュトラウスⅡ世：ワルツ『美しく青きドナウ』作品 314

Johann Strauss Jr.: *An der schönen, blauen Donau Waltz*, Op. 314

【主催】サントリーホール

【協賛】キューピー株式会社

【協力】オークラ東京

【後援】オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京／オーストリア政府観光局

【チケット料金】各日共 S席 16,000円 A席 14,000円 B席 12,000円 U25席 2,500円

<サントリーホール×オークラ東京のスペシャル・コラボレーション>

コンサートの余韻とともに、華やかなディナーコースでお正月をお祝いください。

★1月2日公演限定新春特別ディナーコース付き S席 33,000円（税・サ込）

日時：1月2日（金）終演後 16:30～受付開始／17:00～19:00 お食事

ディナー会場：オークラ東京 宴会場 平安の間（オークラ プレスティージタワー1階）

メニュー：フランス料理コースメニュー（ドリンク付き）

- ・【前菜】真鯛と赤身鮪のタルタル仕立て キャビア添え パースニップピュレとサラダ
- ・【スープ】牛蒡のポタージュ
- ・【メイン】国産牛フィレのブロックグリル 季節の温野菜 照り焼きソースに西洋わさび
- ・【デザート】苺のティラミス バラが香るラズベリーシャーベット添え
- ・食後のコーヒーまたは紅茶

■ご予約受付：9月20日（土）10:00～

※定員になり次第締め切らせていただきます。

■ご予約・お問合わせ：

オークラ東京 イベント係 03-3224-7688（月～金 10～17時、祝日を除く）

<https://theokuratokyo.jp/ja/news/newyear-2026/>

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10～18時、休館日を除く）

※取扱い：電話・窓口のみ（電話はクレジット決済のみ）

協力：キューピー株式会社

※都合により内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売 2025年9月13日（土）10時～19日（金）

一般発売 2025年9月20日（土）10時～

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB suntoryhall.pia.jp (24時間受付)

※メンバーズ・クラブは要事前登録（会費無料・WEB会員は即日入会可）

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00～18:00、休館日、12/30～1/4を除く)

サントリーホール窓口 (10:00～18:00、18時以降開演の公演開催日は開演時刻まで営業、休館日を除く)

※先行期間中は窓口での販売はございません

チケットぴあ

t.pia.jp

イープラス

eplus.jp

ローソンチケット

l-tike.com

※U25席はサントリーホールチケットセンター（WEB・電話・窓口）のみ取り扱い。25歳以下、
来場時に身分証提示要。お一人様1枚限り

※内容に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。公演の最新情報はホームページにて発表いたします。suntory.jp/HALL/

※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

【他都市公演】※公演については各問合せ先にお問い合わせください

2026年

1月4日（日）フェスティバルホール（大阪）

お問合せ：フェスティバルホール 06-6231-2221

1月7日（水）枚方市総合文化芸術センター 関西医大 大ホール（大阪）

お問合せ：枚方市総合文化芸術センターチケットデスク 0570-008-310

1月8日（木）びわ湖ホール 大ホール（滋賀）

お問合せ：びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136

1月9日（金）愛知県芸術劇場コンサートホール

お問合せ：東海テレビチケットセンター 052-951-9104

【プロフィール】

■ソプラノ：クリスティアーネ・カイザー Kristiane Kaiser, Soprano

今回、SOVOPとの待望の初来日となるクリスティアーネ・カイザーは、2004年からフォルクスオーパー専属歌手として現在、第一線で活躍。レパートリーは幅広く、ドンナ・アンナ（ドン・ジョヴァンニ）、コンテッサ（フィガロの結婚）、フィオルディリージ（コジ・ファン・トゥッテ）、ヴィオレッタ（ラ・トラヴィアータ）、ミミ（ラ・ボエーム）、ジュリエッタ（ホフマン物語）、レオノーラ（イル・トロヴァトーレ）、ロザリンデ（こうもり）ほか多数出演。22年ウィーン・フォルクスオーパーより「宫廷歌手」の称号を授与されている。

■テノール：ミロスラフ・ドヴォルスキ Miroslav Dvorský, Tenor

1983年スロバキア国立歌劇場『愛の妙薬』ネモリーノ役でデビュー以降、ウィーン国立歌劇場、ゼンパー・オーパー、バイエルン国立歌劇場等で活躍。ウィーン・フォルクスオーパー響のソリストとして度々来日。最近はブラティスラバ歌劇場を本拠地に『トスカ』『こうもり』『カルメン』や『ローエングリン』のタイトルロールなどで存在感を遺憾なく発揮している。円熟味を帯びたその歌声は、多くの聴衆を魅了し続けている。

■指揮：オーラ・ルードナー Ola Rudner, Conductor

カメラータ・ザルツブルク、ウィーン・フォルクスオーパー、ウィーン交響楽団など世界有数のオーケストラのコンサートマスターとして活躍した後、1995年フィルハーモニア・ウィーンを設立。毎年フィルハーモニア・ウィーンを率いてウィーン楽友協会で演奏会を行うほか、フォルクスオーパーや各地のオペラハウスに招かれている。ジルヴェスター＆ニューイヤー・コンサートでは度々来日し、鮮やかなタクトから紡ぎだされる音楽で新春に彩を添えている。

■ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団（SOVOP）は、オペレッタの殿堂「ウィーン・フォルクスオーパー」の歌劇場専属オーケストラ「ウィーン・フォルクスオーパー楽団協会」として1917年に設立。

ウィーン縁の作曲家、シュトラウス一家、レハール、スッペなどのオペレッタ、ワルツ、ポルカは彼らの十八番であり、本拠地ウィーンの伝統と歴史を継承する正統派として聴衆を魅了し続けている。日本では、1994年以來東京・名古屋・大阪を中心にウィーンらしい演出とプログラムによる「ジルヴェスター・コンサート」「ニューイヤー・コンサート」を継続的に開催し、幅広い世代から親しまれている。

■バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン **Ballett Ensemble SOVOP Wien**

ウィンナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。今回は選りすぐりの2組のペアが、サントリーホールの舞台に登場する。